家族でニコニコチャレンジ①取り組みの様子

令和６年６月～７月実施

基本的な生活習慣の確立と自立心の育成をめざして！

「家族でニコニコチャレンジ」第１回目の取り組みについて、各園よりご報告をいただきました。

「家族チャレンジャー」も一緒に取り組むことで、家族みんなで普段の生活を見直すきっかけとしたり、目標に向かって共に頑張ることを通してお子さんの成長に気付いたり、お子さんとの大切な時間を意識したりすることができたようです。

子ども達も、張り切って取り組んだ様子が伝わってきました。チャレンジして「できた！」の積み重ね、認められることの積み重ねにより、子どもたちの自立心、充実感、自己肯定感が育まれます。

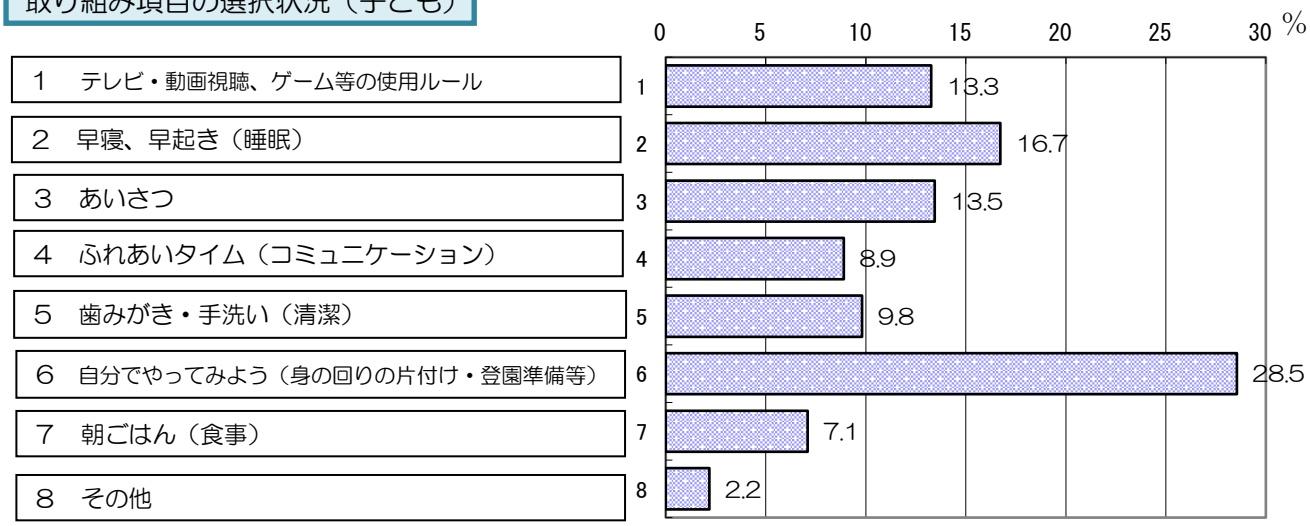
子ども達のチャレンジを支えてくださった保護者の皆様、園の先生方、本当にありがとうございました。

＜取組み状況＞

集計協力園／年長児在園　４１園／４１園

回収率…94.9％（報告園の提出者数：５３７名／報告園での配布者数：５６６名）

取り組み項目の選択状況（子ども）



家族チャレンジャーの状況

※複数回答含む

父	母	兄	姉	弟	妹	祖父	祖母	その他	なし
131	387	14	30	5	3	0	0	7	3

家族チャレンジャーの取り組み項目の選択状況　※5 歳児の項目と同じ。複数回答含む

取組項目番号	1	2	3	4	5	6	7	8
人数（人）	63	88	61	218	24	36	32	17
割合（%）	11.7	16.3	11.3	40.4	4.5	6.7	5.9	3.2

保護者からの感想等

≪子どもの様子に関わる感想≫

自分で目標を決めたことで、いつもと目の輝きが違ったように感じた。予想以上の子どもの頑張りに驚く日々だった。子どもと一緒に取り組み、成長していければと思う。

張り切って取り組んでいた。時には泣きながらも、ニコニコ目指して頑張った。終わってもカレンダーにニコニコ描こうと話している。継続に期待！

苦手な野菜を自主的にチャレンジする姿に感激した。これからも一緒に頑張ろう！

子どもが決めた目標に対して、続けることが難しいと思ったが、本人は「楽しかった」という感想を持ち終えることができた。自分の生活の事を目標にし、続ける楽しさを知れて良かった。

≪家族の関わり方に関わる感想≫

子どものやる気を引き出すのが難しいなあと思った。ゆったりとした気持ちで、これからもせかすことなく子どもの気持ちに寄り添いたい。

親子で目標を設定し実行することで、子どもが意識的に内容を実践していることに驚いた。「やる」と「やらせる」は違うと改めて感じた。

お話をして、いろいろと成長していることがわかったし、逆にこの子との時間をあまり持てていない事も分かった。

目標に取り組むことでお互いに意識することができた。一緒に頑張ることで、生活習慣作りのきっかけとなった。

園からの感想や工夫等

家族で一緒に取り組むこの取り組みを通して、子どもだけではなく保護者も、自身の振り返りなどの気づきがあり、今後も意識していきたいとの感想が多く、良い取り組みとなっていると感じた。

自分で自分の目標を決めた子、親子で一緒に目標を考えた子、目標の決め方はそれぞれであるがどの家庭も目標に向かって取り組むために、親子で話し合う機会を設けたり、お互いに励まし合ったりする様子が感じられた。

あいさつ、朝の支度など、登降園時に保護者がつい手伝ってしまっていたことを、手を出さずに見守る姿が多くなった。

早めに用紙を配ったことで、取り組みを忘れてしまっている家庭には声をかけ、２週間取り組める時間を作ることができた。家族で楽しみながら取り組む家庭があり、関心が高いように感じた。

友達の取り組みをクラス内で紹介したり、クラスだよりで集計結果や取り組み内容、感想などを載せたりし、継続して取り組めるよう、意識を高めていった。

今回の取り組み結果と次回の取り組みに向けて

☆ **今回の取り組み結果** ☆

- ニコニコチャレンジを通して、各家庭での基本的生活習慣の意識づけはもちろん、目標に向かって一緒に頑張る経験をしたり、お子さんのよさや成長に気付いたりなど、自立心や自己肯定感を育むことにもつながったようです。
- ご家庭では、お子さんが自分で目標を選んだり決めたりできるよう目標のもたせ方を工夫したり、声がけの仕方を工夫したり、家族チャレンジャーが一緒に取り組むことで一緒に、楽しく頑張ることができるよう工夫したりしたことで、子ども達の「できた！」という達成感、充実感につながっていると感じました。
- 各園では、参観日やお便り等で保護者への声掛けをしたり、子どもたちとの話題に取り上げたりすることで、チャレンジへのモチベーションとともに、継続して頑張ろうという意識も高まり、各家庭での取り組みが充実したものになったと思います。大変ありがとうございました。
- １回目の取り組み状況について園・保護者間で話題にしていただき、２回目の取り組みの充実につなげていきましょう。